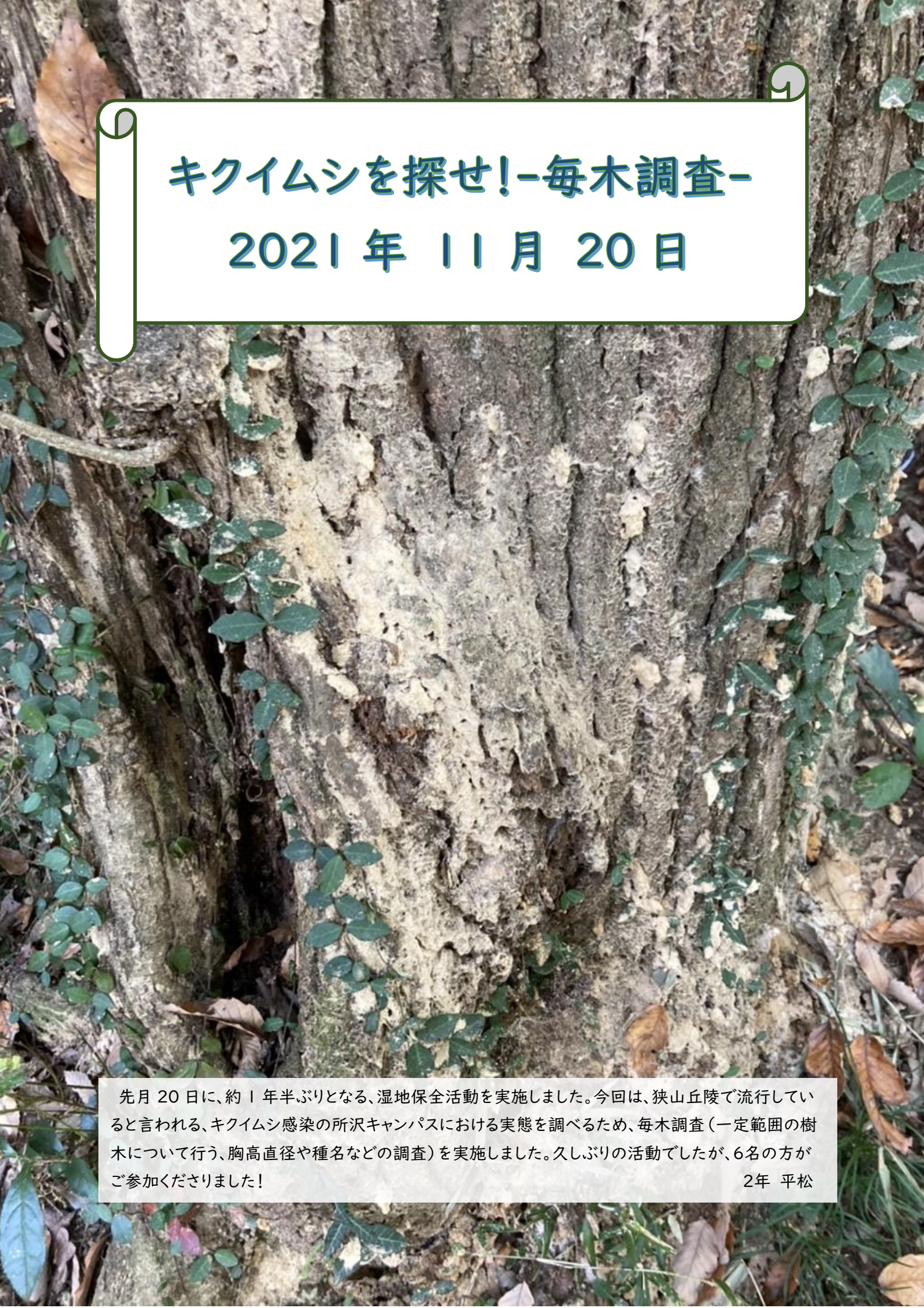




キクイムシを探せ!-毎木調査-

2021年 11月 20日

先月 20 日に、約 1 年半ぶりとなる、湿地保全活動を実施しました。今回は、狭山丘陵で流行していると言われる、キクイムシ感染の所沢キャンパスにおける実態を調べるため、毎木調査（一定範囲の樹木について行う、胸高直径や種名などの調査）を実施しました。久しぶりの活動でしたが、6 名の方がご参加くださりました！

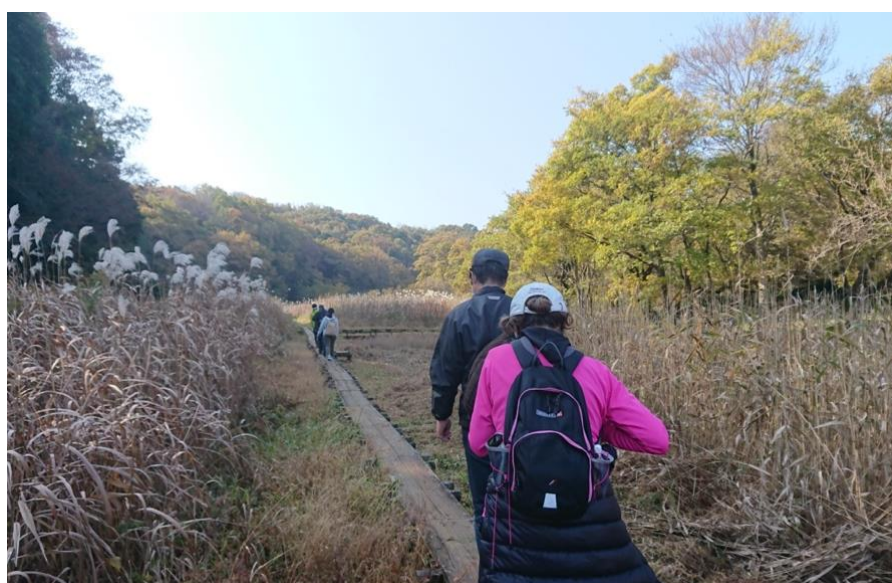
2年 平松



年度も変わり、代表が交代したため、まずはご挨拶。
どうぞよろしくお願いします



今日の活動についての講義。
キクイムシやナラ枯れに
ついての理解を深めてから
活動に挑みます。



調査場所への移動の間に、
久しぶりの B 地区を満喫しま
した。景色がもう秋です。



見上げた木の上には大きなハチの巣。
恐る恐る観察しました。



調査開始です！
2チームに分かれて、協力して
行いました。



木の太さを測る係、番号をつける係、記録係などに分かれて作業を進めていきます。



1本1本番号を振っていきます。
このくらい細い木も1本ずつ測りました。



キクイムシに感染した木は、このようにキクイムシが食べた後の粉を確認することができます。
この木は特にボロボロです。



葉っぱの見分けクイズ。
ちなみに私はわかりませんでした



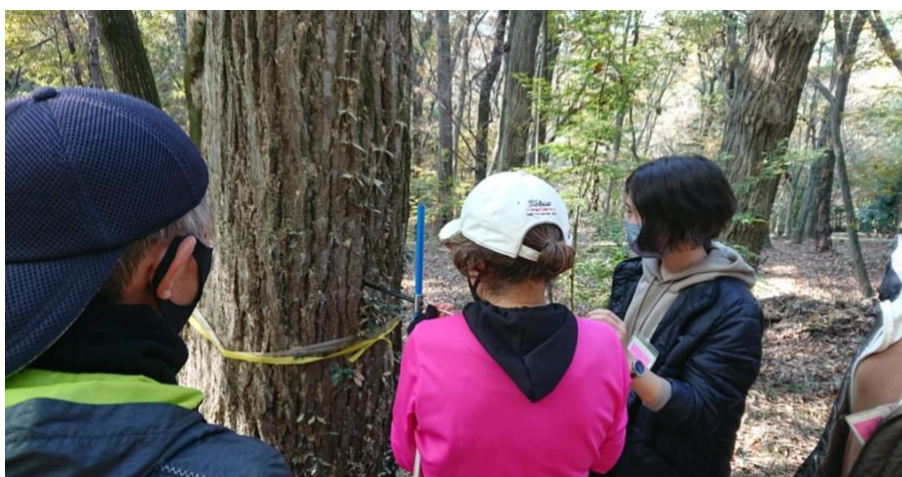
続いて、「コアサンプル」の
採取を行いました。
木をくり抜くことで、年輪を
確認し、樹齢を推測します。



コアサンプル採取は力仕事。
交代しながら協力して抜いて
いきます。



ずいぶん挿せましたが、もう一息！
木の中心を狙って頑張ります。



しっかり挿せたら、いよいよ
サンプルをとります。ちゃんと
取れるか、ドキドキワクワク。

最後は揃って記念撮影。
久しぶりの活動でしたが無事
に終わることができました！
ご参加くださった皆様、ありが
とうございました！

